



Renovation data

築年数：築64年(母屋)、約100年(厩)
工事面積：173㎡
間取り：4K+厩→3LDK+WIC+倉庫
施工期間：8カ月
補助金関係：浄化槽設置補助制度など

特集

リノベで 叶える夢

長年心に描いてきた理想の暮らしの実現とサステナブルな住まいづくりという観点から、今、リノベーションが大きな注目を集めています。ヤマサハウスは、鹿児島県で最も多く選ばれている住宅会社として、これまで約一万棟を超える木造住宅の建築実績を積み重ねてまいりました。この豊富なノウハウをもとに、リノベーションを専門とした「ヤマサリノベ」を展開。確かな技術力と経験を活かして、お客様の「夢」を形にするお手伝いをしています。今回は、戸建てとマンションのリノベーションをされたお客様の事例をそれぞれご紹介。鹿児島をもっと、ずっと、住みたい場所にするために――。生まれ変わった住まいで、新たな暮らしを楽しむお客様のストーリーを、ぜひ今後のライフプランの参考にされてください。

時代を超えて技術が紡ぐ、 懐かしくも新しい「住み継ぐ家」。

dream
#01
戸建てリノベ

思い出を継ぎ、
未来へつなぐ古民家リノベ

かつてから、お客様の心に残っていたのは、曾祖母様の家を受け継ぎ、新たな価値を与えるという夢でした。リノベーションしたのは築64年の母屋と、100年以上経つ厩（うまや）。しかし、家は朽ちかけ、周囲は木々に覆われ森のような状態でした。そこで、お客様のお父様と叔父様が土木・左官の専門知識を活かし、約1年をかけて工事のための下準備を行いました。

お客様はヤマサハウスリノベーション事業部の社員でもあり、古民家の力強い梁を見て「リノベに耐えられる」と確信されたそう。「面影が残る」というコンセプトの通り、思い出の家は現代の暮らしに合わせて蘇りました。断熱性や最新の水回りシステムなどの機能性も追求し、新しくも懐かしい、唯一無二の住まいが誕生したのです。

プロのこだわりと技術で
叶えた理想の住まい

お客様が求めたのは、古き良きものを活かしつつ、暮らしやすいよう機能性を兼ね備えること。多くのヤマサハウスの家を見てきた経験から、日々の生活動線を細かくイメージして、コンセントやスイッチを配置。電気工事のプロであるご主人がそれらを実現しました。特にこだわったのは、ご主人の趣味である本格スパイスカレーづくりにも対応したキッチン。ご主人の身長の高さに合わせた最新のシステムキッチンには、ガスとIHを両方設置するなど、使いやすさを追求しています。

この家での暮らしは「四季の移ろいをより感じ、心にゆとりが生まれた」と奥様。そして、ご主人が「次の夢は、いつかカレー屋さんができたら」と笑顔で語ってくれました。

戸建て リノベの POINT



01

キッチン

最新のシステムキッチンを導入

住まいのアイコンでもあるキッチンは最新のモデルを導入。ただし、食器洗浄機は将来的な交換やメンテナンスを考慮し、あえてビルトインではない独立型を採用しています。



02

収納

うまや
厩が住居に。
広々とした収納も誕生！

築100年以上の厩はかなり朽ちていましたが、リノベーションで2階をすべて収納スペースに。ヤマサハウスからの提案で、階段は上り下りがしやすい幅に設計されています。



After

かまど いろり
竈や囲炉裏があった空間がリビングへ

もともと竈や囲炉裏があった母屋の台所がリビングに。実は、まだ囲炉裏を残しており、蓋を開けると使用可能。現在は、リラックスタイムを過ごす空間へ。



Before

担当の視点

古い構造を活かした設計は難しい面もありましたが、「なんとか再生させたい」というお客様の想いに応えるために力を尽しました。今回、2025年10月に「住まいのリフォームコンクール」*で理事長賞をいただき、うれしい限りです。

※(公財)鹿児島県住宅・建築総合センター主催のコンクール。優れた事例を表彰し、住宅の改修を推進することを目的としています。



設計士
米永 正志